

医学研究実施のお知らせ

厚木市立病院倫理審査委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

研究の対象となる方（または代理人の方）で、この研究計画について詳しくお知りになりたい場合、この研究に試料や情報を利用することをご了解できない場合は、【問い合わせ先】へご照会ください。

【研究課題名】

トレーシングレポートから抽出する外来化学療法とオピオイド併用患者の問題点について

【研究の概要】

■研究の目的

令和2年4月の診療報酬改定により、外来化学療法について地域の医療機関及び保険薬局と連携体制を整備し、患者からの相談等に応じる連携充実加算が算定可能となりました。算定基準に保険薬局から医療機関に患者状況を報告するトレーシングレポートを利用し、相談内容について分析することが体制整備に含まれています。現在、入院期間中のオピオイド服用患者は副作用等に応じた指導を行っていますが、算定対象となる外来患者は難しい状況です。今回、保険薬局から病院へ提出されたトレーシングレポートを精査することにより、外来化学療法とオピオイドを併用している患者の問題点を把握し、今後、保険薬局と当院の体制整備の変更に役立てることを目的とします。

■研究期間

令和2年10月から令和4年8月まで

■対象となる方等

研究機関：厚木市立病院

対象となる方：令和2年10月から令和4年8月まで当院において、連携充実加算算定患者の中から保険薬局からトレーシングレポートが提出された患者を対象とします

■研究に利用する試料、情報等

試料：

情報：年齢、性別、がん種、レジメン、投与回数、オピオイド併用の有無、オピオイド薬品名、併用薬を診療録から収集します。

■他の機関（検査会社等含む）へ試料や情報等を提供する方法

ありません

【問い合わせ先（対応時間： 8:30～17:15 ）】

薬剤科 斎藤恭正

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。